

## ● 尿糖(糖尿病／尿検査)

糖(尿糖)	
意義	血液中の糖の濃度が高い(160mg/dL以上)と、近位尿細管での再吸収能力を超え、尿中に排出される
正常*	定量：2～20mg/dL 試験紙法：(-) ※(1+)以上(100mg/dL)を陽性と判定
異常値で疑う疾患	糖尿病のスクリーニングとして用いられることが多い。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 血糖値も高い場合：糖尿病、慢性膵炎、肝炎、高脂血症など</li> <li>• 血糖値は正常の場合(腎の糖排泄閾値の低下)：腎性糖尿(初期)、クッシング症候群、末端肥大症、慢性腎炎、ネフローゼ症候群など</li> </ul>
服薬指導に活かせるポイントなど	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 糖尿の場合、多尿、頻尿になることがあるので、尿の量や回数に注意し、一方で水分補給にも気を付ける</li> <li>□ ステロイド投与で高値を示す可能性があり、服用に注意する</li> <li>□ アスコルビン酸は酵素法では反応を抑制し偽陰性になる可能性がある。アスコルビン酸(ビタミンC)は処方薬ではなくても健康食品として常用している場合があるので注意する</li> <li>□ 過食を避けるなど生活習慣の改善</li> </ul>